

|     |   |       |       |
|-----|---|-------|-------|
| 科目名 | 現代社会<br>Introduction to social sciences | 科目コード | 20070 |
|-----|---|-------|-------|

|          |                        |
|----------|------------------------|
| 学科名・学年   | 全学科・第1学年               |
| 担当教員     | 佐藤 公俊（一般教育科）           |
| 区分・単位数   | 履修単位科目・必履修・2単位         |
| 開講時期・時間数 | 通年，60時間【内訳：講義56、試験4】   |
| 教科書      | ニュースタンダード 資料現代社会（実教出版） |
| 補助教材     | プリント、ビデオ、資料集、地図帳       |
| 参考書      | 授業中に指示                 |

### 【A．科目の概要と関連性】

- ・日本の政治理念:人権、近代民主主義の原理、日本国憲法、現代政治の諸問題
- ・地球世界:国際政治、民族・人種問題、新旧の南北問題、貧困・飢餓・低開発問題
- ・地球環境問題、資源・エネルギー問題、公害と環境問題
- ・日本の社会経済:市場経済のしくみ、日本の財政と金融、社会保障の仕組みと問題

### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

| 到達目標   | 評価の重み | 学習・教育目標との関連 |
|--|-------|-------------|
| 社会や世界の仕組みと現状を学び、人類的に重要な問題を把握すること。              | —     | (a1)        |
| 社会的な常識や問題意識および、良心的判断の基礎を獲得すること。                | —     | (a1)        |
| 地球市民として、エンジニアの卵として人類や地球に優しい判断をし、意見を言えるようになること。 | —     | (a1)        |

### 【C．履修上の注意】

この授業では市民社会的な常識や問題意識および、良心的判断の基礎を獲得してもらうことが主なねらいです。君たちは自主的に、貧困・飢餓・低開発・紛争・地球環境などの人類的大問題について新聞や書物を読んだり、インターネットを検索したり、テレビのニュースをみたりして、授業内容を補足しておいて下さい。特に地理の知識は重要です（サッポロ、センダイ、ナゴヤ、オオサカ、キョウト、フクオカ、カゴシマ、オキナワ、ナハ等の重要な地名を漢字で書けるようにしておいてください）。

ノートの取り方について。ノートは提出しやすいように一冊ノートを使って下さい。日付と話題と板書内容を分かりやすく書き、授業で参考にする教科書や資料のページを忘れず書いて下さい。コメントや意見が書いてあるといいです。

ノートは定期的に提出してもらいます。ビデオの感想文などもノートに書いて提出してもらいます。夏休みと冬休みには課題を出しますので、休み明けに提出して下さい。

### 【D．評価方法】

前期・後期各々の中間試験と期末試験（7割程度）、授業参加度（1割程度）、ノート提出（1割程度）、レポートなどの提出物（1割程度）で判定します。50点以上を合格点とします。

【E . 授業計画・内容】 前期

| 回  | 内容                        | 備考        |
|----|---------------------------|-----------|
| 1  | ガイダンス                     |           |
| 2  | インターネット見学                 |           |
| 3  | 社会経済のあり方                  |           |
| 4  | 憲法原理：基本的人権の尊重、国民主権主義、平和主義 |           |
| 5  | 国民主権：民主主義、三権分立、市民主権・自治    |           |
| 6  | 政府の仕組み、選挙制度               |           |
| 7  | まとめと復習                    |           |
| 8  | 中間試験                      | 試験時間：50分  |
| 9  | 平和主義：戦争の惨禍と戦争放棄、第9条の理解    |           |
| 10 | 平和主義：新日米安保体制、世界の安全保障体制    |           |
| 11 | 現代世界のグローバリゼーションと低開発、金融危機  |           |
| 12 | 冷戦後の世界、宗教・民族紛争と難民問題       |           |
| 13 | 飢餓・貧困・低開発問題：国連の貢献         | ミレニアムゴールズ |
| 14 | 新南北問題：アフリカ問題、サミット体制、まとめ   |           |
| -  | 前期末試験                     | 試験時間：50分  |
| 15 | 試験解説と発展授業                 |           |

後期

| 週  | 内容                        | 備考       |
|----|---------------------------|----------|
| 1  | 基本的人権：女性同権化               |          |
| 2  | 基本的人権：男女雇用機会均等法           |          |
| 3  | 基本的人権：男女共同参画社会基本法         |          |
| 4  | 地球環境問題：諸問題、公害と社会的費用       |          |
| 5  | 地球環境問題：宇宙船地球号、持続可能な開発     |          |
| 6  | 世界的対策：温暖化対策、人間の開発、まとめと復習  |          |
| 7  | 中間試験                      | 試験時間：50分 |
| 8  | 日本経済、国民経済計算、グリーン GDP      |          |
| 9  | 世界経済とグローバリゼーション：世界金融危機と不況 |          |
| 10 | 日本の財政（政府一般会計の構造、財政破綻問題）   |          |
| 11 | 日本の金融（長期低金利、世界金融危機問題）     |          |
| 12 | 日本の社会保障（公的年金制度の破綻と改革）     |          |
| 13 | 企業と労働者（技術革新と労働市場の変化、IT化）  |          |
| 14 | まとめと復習                    |          |
| -  | 後期末試験                     | 試験時間：50分 |
| 15 | 試験解説と発展授業                 |          |